

5月8日からの5類移行にあたって、

県民のみなさまへのお知らせ

# 県民のみなさまへの主な影響

項目	見直し前	5月8日以降
行政からの入院勧告 や外出自粛要請	あり	なし
感染時の療養期間	原則7日間	自身で判断（法的な制限なし） 目安として、発症後5日間かつ症状軽快後24時間
濃厚接触者	原則5日間の待機期間	濃厚接触者としての特定はなし 法律に基づく外出自粛は求められない
医療費	公費負担あり	自己負担。9月末までは、国が指定する新型コロナ治療薬は公費支援。入院費は最大月2万円を公費支援。
外来診療	診療・検査医療機関で受診	幅広い医療機関で対応 外来対応医療機関として公表
感染者把握・公表	全数把握 毎日公表	定点医療機関から週一回報告 週一回公表
マスク着用の考え方 (5年3月13日～)	屋内では基本的に着用するなど行政から一律のルールを求める	個人の判断。受診時や医療機関・高齢者施設など訪問時、混雑した電車やバス乗車時などは着用を推奨

○五類移行で終了する主な対策や支援策

レベル分類による周知、陽性者登録、宿泊療養施設、健康観察（プッシュ型）

## 医療機関に行く前に

自身で準備されたキットで陽性でも、症状が軽い場合は自宅療養を  
重症化リスクの高い方や症状が重いなど受診希望の場合は医療機関に連絡

## 受診医療機関について

外来対応医療機関として県HPで公表します(5月8日以降、順次拡充)

受診先に迷ったら 受診・相談センター **076-444-4691**

医療機関・薬局・高齢者施設等に行く時は、感染対策を

## 医療費は原則自己負担

高額な医療費用は公費支援(窓口でご確認ください)

対象 国が指定する新型コロナ治療薬、入院費は最大月2万円

## 外出を控えることが推奨される期間や相談窓口

○療養期間(法律に基づく外出自粛は求められません。以下を参考に個人が判断)

発症日を0日目として5日間は外出を控える かつ

症状が軽快して24時間程度が経過するまでは、外出を控え様子を見る

○療養中の体調不安等はフォローアップセンターに相談 **0120-934-952**

## 周りの方への配慮について

10日間は、不織布マスク着用や高齢者等ハイリスク者と接触を控える

## 家族がかかったら・・・

可能であれば、部屋を分け、お世話は限られた方で。自身の体調も注意

## 日常からの感染対策

※行政から一律に対応を求めませんが、  
有効とされる感染対策は引き続き周知します

○手洗い等の手指衛生、換気 など

○マスクは個人の判断が基本ですが、効果的な場面は以下のとおりです  
受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問する時、  
通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗車する時 など

## 新型コロナワクチン接種

○令和5年度の春開始接種（5月8日～8月）

対象：初回接種を終了した65歳以上の者及び5～64歳の基礎疾患を有する者、その他  
重症化リスクが高いと医師が認める者、医療従事者、高齢者施設等の従事者

使用ワクチン： オミクロン株対応ワクチン、武田社ワクチン（ノババックス）

※生後6か月以上の方への初回接種は引き続き行われています。

## 5 類移行への対応の富山県の基本的な考え方(次の3点を重視)

- ① 県民のみなさまが感染拡大時にも必要な治療を受けることができる医療提供体制の確保
- ② 高齢者など重症化リスクの高い方への重点的な対応
- ③ 感染状況や流行株の特徴に応じた県民のみなさまの自主的な感染対策を促進



### 《具体的な対応》

項目	対応
外来医療体制	幅広い医療機関で対応。医療提供体制が整うまでは、患者が診療・検査にアクセスすることができるよう、外来対応医療機関として県HPで一覧を公表
入院医療体制	9月末までの病床確保を依頼 24医療機関(変更なし) コロナ以外の医療への影響を考慮し、確保病床数は縮小(フェーズ3 500床⇒約400床)
高齢者施設等	従事者等の集中的検査を当面実施
相談体制	発熱時や自宅療養中の方の相談体制を維持
感染状況	週一回 定点(48医療機関)の感染者数を公表予定
感染対策	自主的な感染対策を原則としつつ、医療ひっ迫時にはマスク着用も含め、必要な感染対策の徹底をお願い

# GW中も基本的な感染対策をお願いします

## 新規感染者数について増加傾向で注意が必要

○病床使用率は低い状況であるものの、感染者数が増加傾向のため、  
今後の感染拡大に注意が必要

## 体調不安や症状がある場合、外出を控えて療養を

○GW中、受診できる医療機関は限られています

○軽症で重症化リスクの低い方は、自己検査で陽性が出た場合、**陽性者登録センターで登録**(5/7まで受付)の上、解熱鎮痛薬も活用し自宅療養を検討ください

○症状が重い方や重症化リスクの高い方、受診希望の方で、受診先を悩む場合は、**受診・相談センター**にご相談ください。**076-444-4691**